

令和6年度 メカトロニクス 技術科 説明会日程

A日程 2月21日(水) / B日程 3月21日(木)
C日程 4月17日(水) / D日程 5月8日(水)
E日程 5月22日(水)

説明会は、各回とも13:30分からです。お申し込みは学務課まで。詳しくはお問合せください。
*学校見学随時受付中、他科のオープンキャンパスも実施!



受験資格

(1) 高等学校又は中等教育学校卒業者(令和6年3月卒業見込み者を含む)又はこれと同等以上の学力を有すると認められる
概ね55歳未満の者で、修了後のものづくりに関連した常用雇用に希望している者。

入校試験

受験料: 18,000円 受験会場: 近畿職業能力開発大学校
おしらかの試験日程で受験してください
*それぞれ試験日毎に、合否を本人宛に郵送により通知します。(電話による合否結果のお問合せは一切お受けできません)
*合格した場合はそれぞれの入校手続き期間までに入校手続きをしてください。

定員 10名

試験日程

	A日程	B日程	C日程	D日程	E日程
願書受付期間	令和6年2月26日(月)～ 令和6年3月13日(水)	令和6年4月1日(月)～ 令和6年4月10日(水)	令和6年4月22日(月)～ 令和6年5月11日(水)	令和6年5月10日(金)～ 令和6年5月21日(火)	令和6年5月27日(月)～ 令和6年6月5日(水)
試験日	令和6年3月22日(水)	令和6年4月20日(土)	令和6年5月11日(土)	令和6年5月29日(水)	令和6年6月15日(土)
合格発表	令和6年3月27日(水)	令和6年4月24日(水)	令和6年5月15日(水)	令和6年6月5日(水)	令和6年6月19日(水)
選考方法	適性検査、面接				

応募方法

学生募集要項を請求し、必要事項を記入して締切日(郵送の場合は締切日消印有効)までに提出してください。学生募集要項に添付されている申込依頼書にて手続期間内に受験料を納入してください。

学費

入校料: 無料 授業料: 前期: 195,000円 後期: 195,000円(年間: 390,000円) *授業料は変更になる場合があります。

入学辞退

やむを得ない理由で入学辞退する場合は、入学辞退申出書を期限(令和6年6月28日(金)17時)までに提出(必需)してください。入学辞退申出書を期限内に提出、受理された場合は、授業料を返還します。令和6年6月29日(土)以降に本校に到着又は提出された場合は授業料は返還できません。

授業料減免制度があります

住民税非課税世帯またはそれに準じる世帯の学生には全額～1/3まで授業料減免制度があります。詳しくはお問合せください。

近畿職業能力開発大学校 メカトロニクス技術科

学生募集 令和6年7月入校

STEP 01 令和6年7月入校
STEP 02 就職率 100%
STEP 03 未来に繋ぐ可能性へ



～次世代の人材を目指して～

アクセシ

- 公共交通機関
 - 京北高速鉄道:「和泉中央駅」下車→南海ウィングバス「道の駅愛彩ランド」行→「職業能力開発大学校前」下車すぐ(所要時間約20分)
 - JR阪和線:「下松駅」下車→南海バス「道の駅愛彩ランド」行→「職業能力開発大学校前」下車すぐ(所要時間約20分)
 - 南海本線:「和泉中央駅」下車→南海バス「道の駅愛彩ランド」行→「職業能力開発大学校前」下車すぐ(所要時間約30分)
- 自転車、バイク又は、お車をご利用の場合は、所定の駐輪場又は、駐車場をご利用ください。

厚生労働省所管
NOKAIDAI
近畿職業能力開発大学校

〒596-0817 大阪府岸和田市岸の丘町3-1-1
学務課 TEL:072-489-2112
受付時間: 土曜・日曜・祝日を除く9時から17時まで

01 メカトロニクスってなに?

機械工学(メカニクス)と、電子工学(エレクトロニクス)を結合した工学の分野です。機械、電気、電子、情報技術を取り入れた総合技術で、現代の航空機、自動車、ロボット、家電製品、自動生産設備など工業の最前線を支えます。

7月開講



02 メカトロニクス技術科ってどんな科?

メカトロニクス技術者に求められる機械、制御、ロボット、マイコン、プログラミングに関する専門的な知識や技術を基礎から学べます。授業は学科に加え、自ら手を動かして実践し、修得(習得)するため実習の時間を多く設定しています。

メカトロニクスの魅力は様々な技術を統合し、高性能なシステムを設計、構築できることです。多様な分野での活躍が期待できます。メカトロニクスを勉強して、貴方自身にイノベーションを起こしましょう。



03 メカトロニクス技術科、3つの魅力

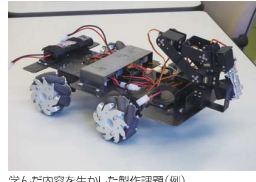
① 選べるインターンシップと企業就労実習

会社は外から見ただけでは分からないもの。実際にインターンシップや企業就労実習に行って、自分に合う会社を見つけよう。会社も貴方が選んでください。交渉は学校がします。



② 少人数制の親切丁寧な指導

1クラスは10名です。専門分野の先生が一人一人が理解できるようにになるまで親切丁寧に教えます。



③ 実習・実験で体験して学ぶ

知っていることより、できるようになることを重視します。実際に作って組み立てて、プログラミングする実習や実験の授業がたくさんあります。

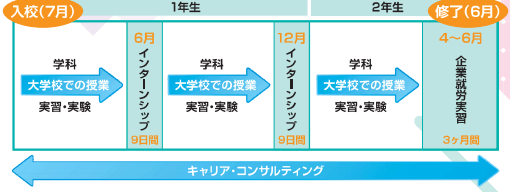
取得可能な資格 ガス溶接技能講習*、アーク溶接特別教育*、産業用ロボット特別教育
*1 大阪府労働局労働安全衛生課第20号、有効期間満了日2026年3月31日
*2 労働安全衛生法第115条による

受験可能な資格 技能検定、電気工事士

主な就職先 住友電工ファインポリマー(株)、佛佐野車輛製作所(株)をくだ屋技研・御野村製作所・御田田鉄工所/八洲電業(株)・(株)三益社/朋友金属(株)・(株)堀内機械/ジェイ・ワイテックス(株)/甲南電機(株)
*順不同 (*メカトロニクス技術科へ変更する前のデュアルシステム型生産技術科を含む)

卒業後の主な職業・業種 ▶制御系エンジニア ▶機械系エンジニア ▶工場の設備管理エンジニア

2年間の授業の流れ



授業では機械、制御、プログラミング等の座学→実習を繰り返し、理解を深めてから、一つの製作課題を加工、組み立て、制御実装して完成品を作り上げます。メカトロニクスの全体像が理解できるようになっています。授業とインターンシップ、企業就労実習を組み合わせ、2年間学習します。学校に戻ったら、もう一度勉強して実力を付けましょう。インターンシップの中で知識や技術があなたの中であがり、統合され、新たなアイデアを生み出します。自分に合ったより良い会社に就職できるようにするための学習方法です。

在校生の声

メカトロニクス技術科 清水 聖晃さん
1年次から実習ができる点がおススメです
入校を決めた理由は、他の大学等と違い「1年次から実習ができること」です。もともと実習が多い学校を探していたところ、メカトロニクス技術科にたどり着きました。少人数制なので、わからない所をすぐに先生に聞けるのも良いと思います。ここで学んだことが就職にもつながると思います。



修了生の声

(株)をくだ屋技研 製造二課 自走フレーム係 廣川 大陸さん(令和5年6月修了)
実習が楽しい! 体育等もあります
メカトロニクス技術科のカリキュラムは、就職に特化しています。溶接、電子回路、シーケンスなど、実習が中心のカリキュラムなので、手を動かして楽しみながら学べます。他の学科との交流もあり、体育で仲良くなったメンバーと一緒に京都旅行にも行きました。



インターンシップで職場の雰囲気を確認してから就職試験に臨む
「(株)をくだ屋技研」を就職希望した理由はインターンシップでの経験です。休憩中は上司が気さくに話しかけてくれる、和気あいあいな雰囲気や自分が合っていると思い、就職試験を受けました。



複雑な仕事には特別な達成感があります
仕事をすることで、メカトロニクス技術科での学習経験は必須です。会社で扱う図面や素材は授業で学んだものよりも複雑ですが、わからないことは先輩や上司に教わりながら対応しています。ひとつずつできる事が進めると達成感がありますね。



上司の声

(株)をくだ屋技研 製造二課 自走フレーム係 職長 末永 弘幸さん
当社はお客様の要望に応じたオーダー製品を得意としています。ものづくりの過程では様々なコミュニケーションが発生しますが、廣川さんには入社時点で充分な溶接技術と対人能力が備わっており、すぐに製品の製作を任せても良いレベルでした。今後さらに伸びる人材として、成長を期待しています。